

Ⅲ 令和5年度広聴実績

1 広聴事業概要

広聴活動は、県民の意見・要望や県民ニーズを把握し、それを行政施策に反映させるものですが、加えて行政への県民の参加を促進する手段でもあります。

さらに、行政相談や苦情の処理などは、県民の権利・利益を守るとともに、行政制度の改善を図ることにもなります。

また、「知事といきいきトーク」など対話による広聴活動は、単に県民の意見や要望を直接把握するだけでなく、行政が持っている情報を県民に提供する広報の場でもあります。

このようなことから、県民情報広報課では次のとおり各種の広聴事業を行いました。

事業名		内容	回数等 (R5実績)
知事といきいきトーク		知事が県民の皆さんのもとに出向き、訪問する市町村の特色を踏まえてテーマを設定し、施設の見学や地域で活躍されている幅広い世代の皆さんと意見交換を行う。	3回
県民相談	行政相談	県民相談室（県庁）や各地の相談窓口（10か所）で、県民相談員等が県政に関する意見、要望、苦情や暮らしに関する相談に応じる。	月曜～金曜 8:30～17:15 (祝日、年末年始除く)
	法律相談	専門的な法律知識を必要とする民事相談のため、弁護士による無料相談を行う（要予約）。	県民相談室（県庁） ：第1・3金曜日 その他4地区 ：毎月1回
県政提案メール		インターネット、ファクス、手紙・はがき等により県民からの県政に対する自由な意見や提案を聴く。	随時
総合案内・県庁見学		来庁者のための総合案内及び小学生の社会科見学や一般県民の見学希望者に対する庁舎案内等を行う。	随時
県政モニター制度		随時、県政に対する自由な意見や提案を提出してもらうとともに、アンケート調査を行う。 (モニター数：400人)	アンケート 全6回 29テーマ
ふくおか県政出前講座		県の職員が県民の実施する集会などに出向き、県政の課題など、希望のテーマについて説明を行う。	184回
県民の声データベース		広聴事業で寄せられた県民からの意見等とそれに対する回答を、県民の声データベースに集積し、情報を共有する。また、これらの情報を県ホームページに掲載し、県民への情報提供を行う。	随時
夏休み子ども企画・県庁ロビー展		小学生が福岡県について学ぶ「わたしたちの福岡県展2023」を開催。県の取組に関するパネル展示と県ホームページにあるパネルのデータを見ながら、クイズにチャレンジできるオンライン学習を併せて実施。	年1回 8月1日～31日

2 広聴事業実績

(1) 知事といきいきトーク

日 程	市町村 (テーマ)	意見交換参加者	視察施設
第1回 令和5年8月28日	直方市 (未来を拓く！ 輝く人たちが活躍 するまち直方)	<ul style="list-style-type: none"> ・米菓の製造販売企業代表 ・いちご農家 ・ブルーベリー観光農園園主 ・NPO 法人直方川づくりの会 ボランティアスタッフ ・イベントやプロモーション等の トータルプロデュース企業代表 <ファシリテーター> ・直方市総合政策部秘書広報課長 	<ul style="list-style-type: none"> ・直方歳時館 ・アドバンテック株式会社 ・多世代交流スペース ここっちゃ
第2回 令和5年11月30日	東峰村 添田町 (日田彦山線BRT 開業を契機とした 地域活性化)	<ul style="list-style-type: none"> ・東峰村棚田まもり隊代表 ・老舗酒造場代表 ・小石原焼陶器協同組合 代表理事、青年部長 ・添田町観光ガイドの会会長 ・椎茸園/オートキャンプ場運営 企業代表 ・添田町地域おこし協力隊隊員 	<ul style="list-style-type: none"> ・中島家住宅 ・フォレストアドベンチャー・添田 ・アクアクレタ小石原 ・ほうしゅ楽舎
第3回 令和5年12月21日	みやま市 (ワンヘルスの 取り組み)	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡県立山門高等学校 One ヘルスクラブ顧問、部員 ・みやま市商工会会長 ・高田漁業協同組合 代表理事組合長 ・地域猫活動ボランティア団体 代表 ・農業従事者/ みやま市教育委員会教育委員 <ファシリテーター> ・みやま市総務部企画振興課 ワンヘルス総合推進室長 	<ul style="list-style-type: none"> ・バイオマスセンター「ルフラン」 ・南筑後農業協同組合 山川総合集出荷施設 ・総合市民センター「MIYAMAX」

(2) 県民相談

①行政相談（昭和56年11月から実施）

県民相談室（県庁）及び北九州県民情報コーナー（小倉総合庁舎）では、県民相談員を配置し、県政に対する意見・要望、苦情、照会や暮らしに関する相談等を受ける県民相談業務を行っています。

県民相談室では、令和5年度に2,064件の相談等を受け付けており、その内訳は、県行政に関する内容が510件、金銭貸借、相続問題、離婚、近隣住民とのトラブルなどの民事上の問題等に関する内容が1,359件、国・市町村に関する内容が195件でした。

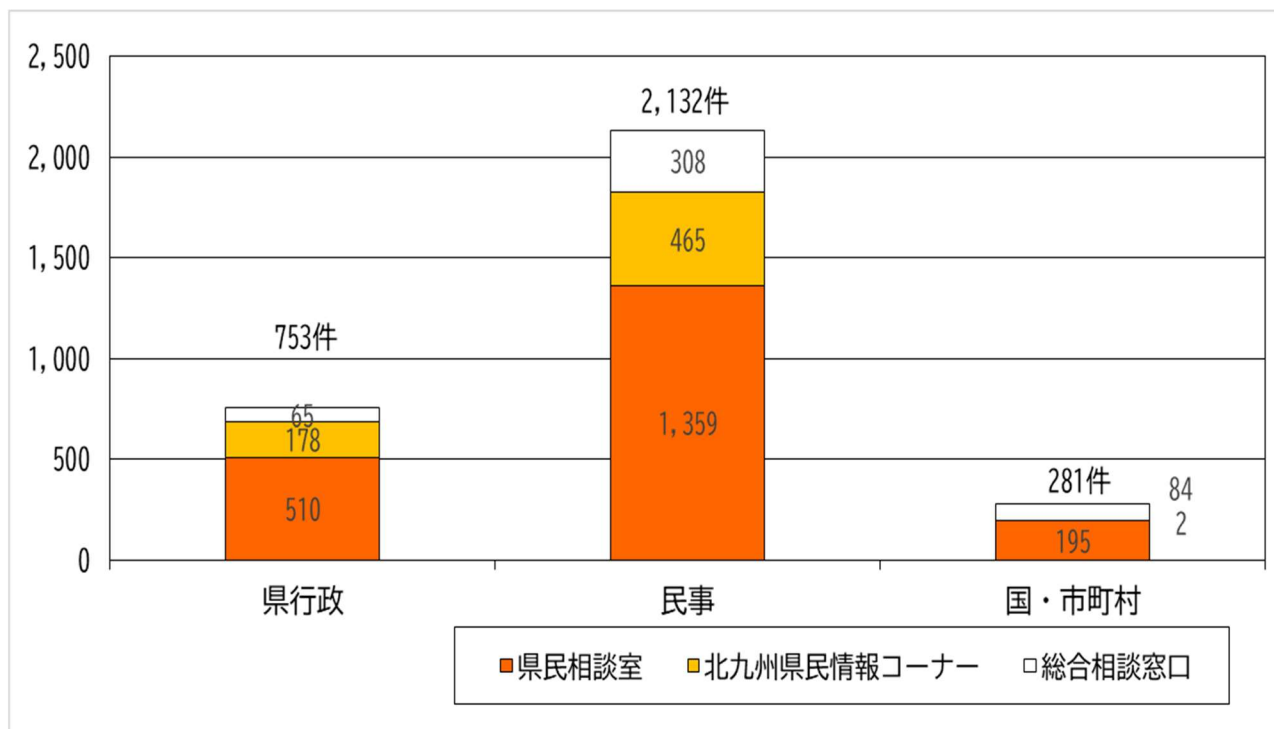
また、北九州県民情報コーナーでは、645件の相談等を受け付けており、その内訳は、県行政に関する内容が178件、民事上の問題等に関する内容が465件、国・市町村に関する内容が2件でした。

このほか、総合相談窓口（県内6か所の保健福祉環境事務所、県内3か所の保健福祉事務所に設置）では、457件の相談等を受け付けました。その内訳は、県行政に関する内容が65件、民事上の問題等に関する内容が308件、国・市町村に関する内容が84件でした。

これらの相談のうち、県行政に関するものは、所管部局の紹介や相談内容を所管部局に伝える等の対応を行いました。民事上の問題で専門的知識を必要とする事案については、弁護士による法律相談（県民相談室、北九州県民情報コーナー、筑後県民情報コーナー、嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所及び京築保健福祉環境事務所）などで対応しました。

○ 令和5年度 県民相談の内訳

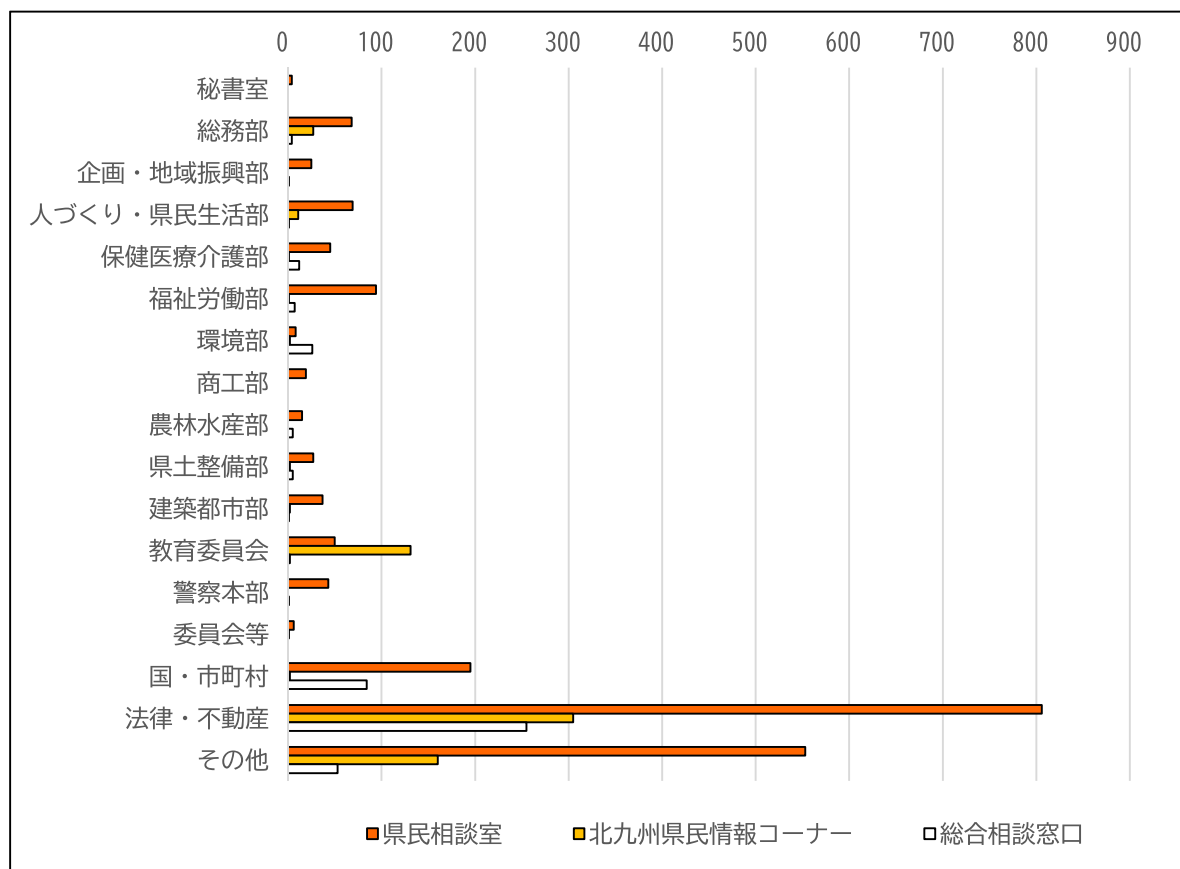
(件)



○ 令和5年度 県民相談部局別件数

(件)

	県民相談室	北九州県民情報コーナー	総合相談窓口	計
秘書室	4	0	0	4
総務部	68	27	4	99
企画・地域振興部	25	0	1	26
人づくり・県民生活部	69	11	1	81
保健医療介護部	45	1	12	58
福祉労働部	94	1	7	102
環境部	8	2	26	36
商工部	19	0	0	19
農林水産部	15	0	5	20
県土整備部	27	2	5	34
建築都市部	37	2	1	40
教育委員会	50	131	2	183
警察本部	43	0	1	44
委員会等	6	1	0	7
国・市町村	195	2	84	281
法律・不動産	806	305	255	1,366
その他	553	160	53	766
計	2,064	645	457	3,166



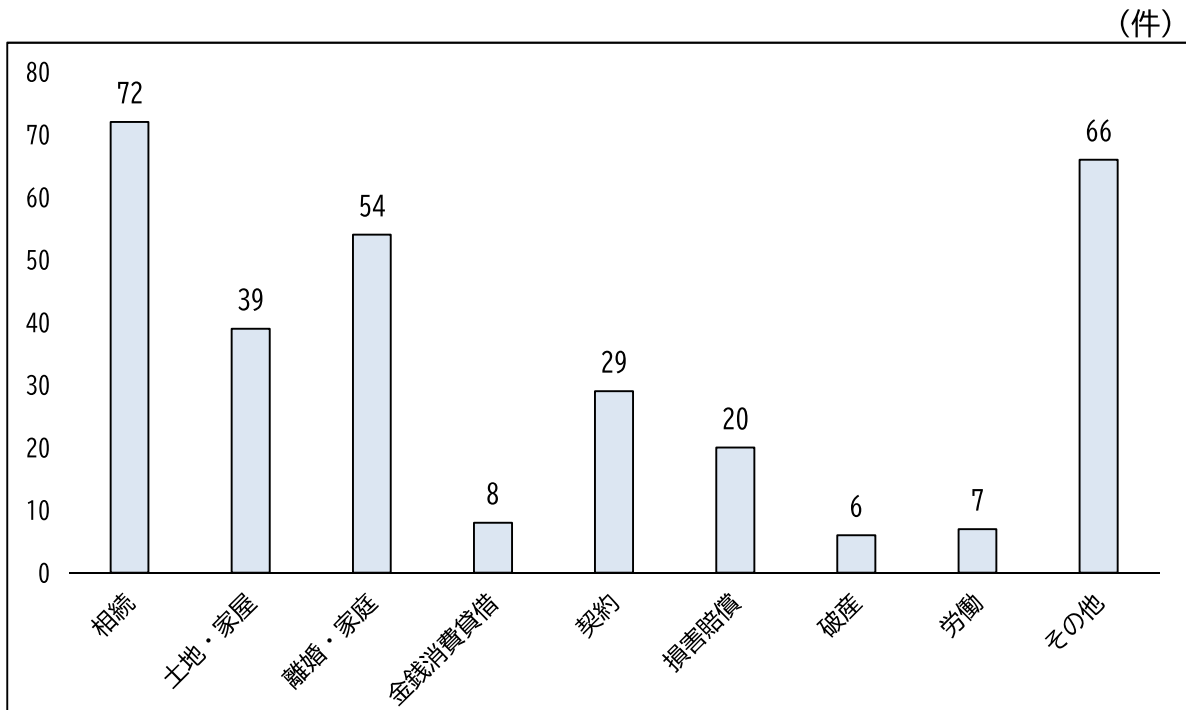
②法律相談（昭和57年1月から実施）

県民相談室、北九州県民情報コーナー、筑後県民情報コーナー及び保健福祉環境事務所（嘉穂・鞍手、京築）において弁護士による法律相談を実施し、301件の相談に対応しました。

○ 法律相談の実施場所、実施日時

実施場所	実施日時
県民相談室	毎月第1・3金曜日 13:30~16:30
北九州県民情報コーナー	毎月第4金曜日 13:30~16:30
筑後県民情報コーナー	毎月第4金曜日 13:30~16:30
嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所	毎月第4木曜日 13:30~15:30
京築保健福祉環境事務所	毎月第4金曜日 13:30~16:30

○ 令和5年度法律相談の内訳



③その他（九州管区行政評価局による行政相談への参加）

九州管区行政評価局がソラリアステージ（福岡市中央区天神）に常設する「総合行政相談所」に5月・11月第2火曜日に職員を派遣しました。

(3) 県政提案メール（平成9年4月から実施）

県政に対する意見・提案などを電子メール、ファクス、手紙・はがきなどにより受け付けました。

○ 令和5年度県政提案メールの経路別内訳

(単位：件)

提案フォーム 電子メール	ファクス	手紙・はがき	その他	合計
1,038	15	21	2	1,076

※提案フォームは、インターネットの電子申請を利用した提案方法

○ 県政提案メールの内訳（令和5年度分）

(単位：件)

組織別	経路別					計	種類別					計
	提案フォーム	電子メール	ファクス	手紙・はがき	その他		意見要望	苦情	相談	照会	その他	
総務部・秘書室	72	10	2	5	0	89	60	20	0	7	2	89
企画・地域振興部	66	25	1	1	0	93	89	2	0	1	1	93
人づくり・県民生活部	65	30	0	3	0	98	89	0	0	5	4	98
保健医療介護部	94	6	1	1	0	102	82	2	1	15	2	102
福祉労働部	96	7	0	0	0	103	91	7	0	5	0	103
環境部	42	2	0	0	0	44	41	2	0	1	0	44
商工部	15	0	0	0	0	15	12	0	0	1	2	15
農林水産部	19	3	1	0	0	23	20	1	0	2	0	23
県土整備部	51	8	0	2	0	61	54	3	0	4	0	61
建築都市部	53	11	0	0	0	64	53	7	1	1	2	64
教育委員会	143	16	0	2	0	161	143	12	0	1	5	161
警察本部	121	10	10	3	0	144	58	8	0	2	76	144
議会・委員会・公社	14	0	0	0	0	14	11	0	0	2	1	14
国・市町村	49	0	0	2	0	51	41	4	1	1	4	51
その他	3	7	0	2	2	14	8	4	0	2	0	14
計	903	135	15	21	2	1,076	852	72	3	50	99	1,076

(4) 総合案内・県庁見学（昭和56年11月から実施）

月別 内訳	総合案内					県庁見学	
	行政棟	議会棟 警察棟	県庁外	その他	計	団体数	人数
R5年 4月	648	39	75	675	1,437	1	10
5月	701	31	83	696	1,511	1	65
6月	768	52	89	783	1,692	1	20
7月	804	39	101	782	1,726	0	0
8月	696	33	87	858	1,674	7	206
9月	678	48	86	709	1,521	0	0
10月	737	41	97	795	1,670	5	138
11月	674	37	103	810	1,624	11	297
12月	605	53	94	746	1,498	4	186
R6年 1月	681	52	100	863	1,696	1	15
2月	687	60	120	739	1,606	2	80
3月	870	61	107	820	1,858	1	19
合計	8,549	546	1,142	9,276	19,513	34	1,036

(5) 県政モニター制度（昭和62年10月から実施）

①目的

県政に関する県民の意見・要望等を組織的かつ継続的に聴き、県民の関心および意向の把握に努めるとともに、行政効果を点検し、もって県政の効率的かつ合理的運営を図るもの。

②定数

400名

③任期

約1年（県政モニターを委嘱した日から当該年度末まで）

④資格

18歳以上の県民（国及び地方公共団体の議会の議員、常勤の公務員、県政モニター経験後2年以内の者を除く）

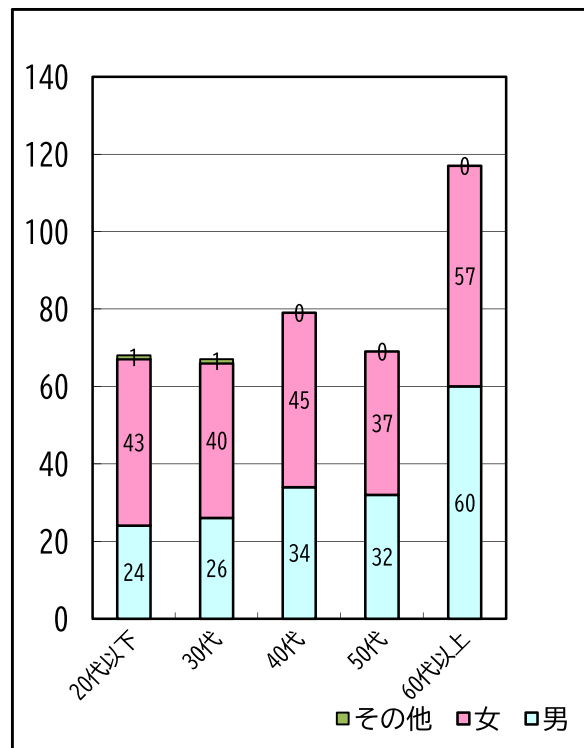
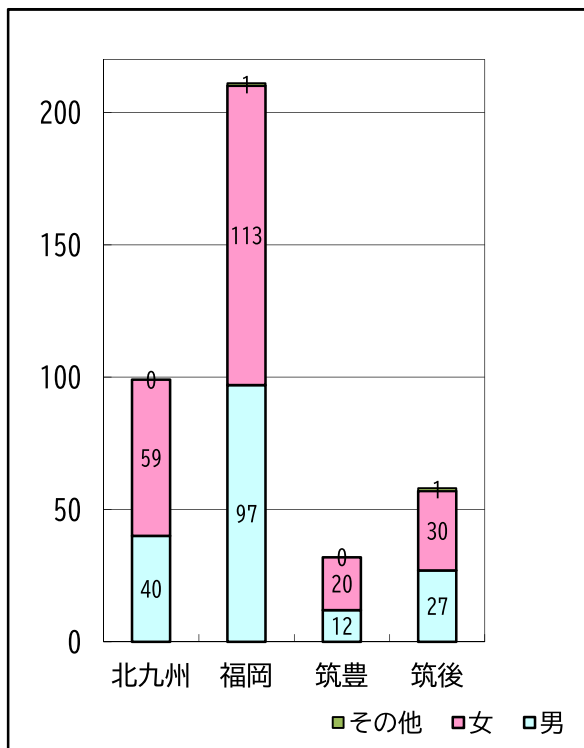
⑤選定

居住地域や年代等を考慮して選定

⑥応募状況

県内全域から1,349名の応募（男性378名・女性965名・その他6名）

○ 令和5年度県政モニター年代・地域・性別構成



⑦アンケート

令和5年度は7月から12月にかけて、全6回、29テーマのアンケート調査を実施しました。

○ 調査実施時期・テーマ等

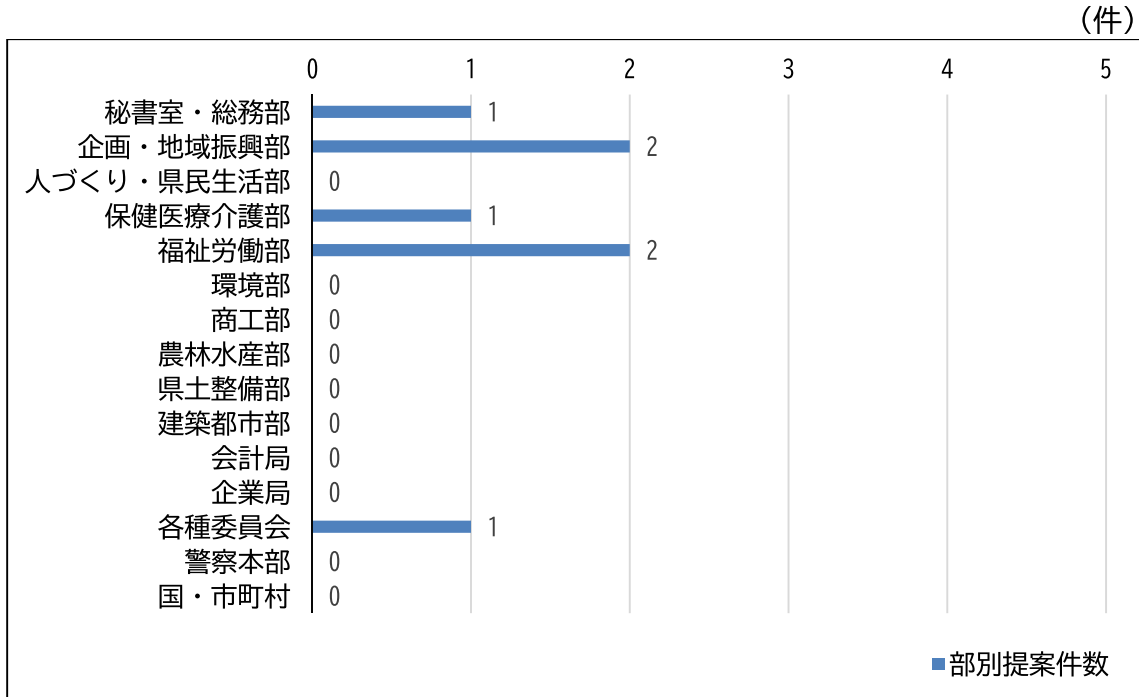
回	実施時期	テーマ	回収率
1	令和5年7月13日 ～7月31日	男女共同参画の推進について 自転車用ヘルメットに関する県民の意識について 福岡県の環境について 公金の支払方法について 警察活動について	93.73%
2	令和5年8月22日 ～9月5日	県の広報活動について 「ふくおか健康ポイントアプリ」の認知度について 救急医療電話相談事業（#7119）について 資源の有効利用について 福岡県育成品種かき「秋王」について	93.22%
3	令和5年9月15日 ～10月3日	災害時の備蓄について 生涯学習について 福岡県内の世界遺産について 自然との共生について 「ふくおか教育月間」について	93.72%
4	令和5年10月17日 ～11月9日	飼い主のいない猫や犬猫の譲渡に関する取り組みについて セルフメディケーションについて こども施策について 食育・地産地消の推進について 労働委員会について	91.96%
5	令和5年11月17日 ～12月7日	九州ロゴマークについて 自転車保険に関する県民の意識について ワンヘルスについて 県の観光振興について 中心市街地の魅力創出について	91.21%
6	令和5年12月8日 ～令和6年1月8日	飲酒運転の撲滅に対する県民の意識について 障がいと理由とする差別の解消について ワンヘルス認証制度について 県産農林水産物の認知度について	92.96%

⑧モニター提案

県政モニターから県の施策や事業のあり方などについて、意見や提案などをいただきました。

令和5年度は、7件の意見が寄せられました。

○ 令和5年度モニター提案件数（延べ数）



⑨県政モニター報告書

アンケートの結果をまとめた報告書を県のホームページ上で公表しました。

公表年月	内 容
令和6年2月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県政モニター制度とは ・ 第1回県政モニターアンケート集計結果 ・ 第2回県政モニターアンケート集計結果 ・ 第3回県政モニターアンケート集計結果 ・ 第4回県政モニターアンケート集計結果 ・ 第5回県政モニターアンケート集計結果 ・ 第6回県政モニターアンケート集計結果

(6) ふくおか県政出前講座（平成15年7月から実施）

①目的

県の施策や事業などについて県民に理解を深めてもらうとともに、県民の県政についてより詳しく知りたいという要請に応えるために、県職員が県内各地に出向いて説明を行うもの。

②テーマ

県の総合計画で策定されている4項目と、「行政一般」を加えた5つのカテゴリーに分類し、185のテーマを用意。

③対象

おおむね20人以上の県民が実施する集会など（営利・宗教・政治活動、苦情・陳情を目的とするものは除く）

④日時

年末年始を除く毎日、午前10時から午後8時までの間

○ 令和5年度のカテゴリー別実施状況（前年度受付分を含む）

※令和5年度は、5のカテゴリーに分けて事業を実施

カテゴリー	開催件数	受講者数（人）
世界を視野に、未来を見据えて成長し、発展する	8	345
誰もが住み慣れたところで働き、長く元気に暮らし、子どもを安心して産み育てることができる	131	4,401
感染症や災害に負けない強靱な社会をつくる	28	943
将来の発展を支える基盤をつくる	3	115
行政一般	14	766
計	184	6,570

○ 令和5年度の所管別実施状況（前年度受付分を含む）

部名	開催件数	受講者数（人）
総務部	31	1,142
企画・地域振興部	13	590
人づくり・県民生活部	20	646
保健医療介護部	35	1,077
福祉労働部	23	814
環境部	10	205
商工部	4	86
農林水産部	7	234
県土整備部	4	118
建築都市部	7	172
教育庁	6	213
会計管理局	0	0
選挙管理委員会	2	72
人事委員会事務局	0	0
監査委員事務局	0	0
労働委員会事務局	1	53
警察本部	21	1,148
計	184	6,570

(7) 県民の声データベース（平成15年7月から実施）

県民相談、県政提案メール、県政モニター提案などの各種広聴事業に寄せられた県民の意見等とそれに対する回答を、県民の声データベースとして集積し、これらの情報を職員が共有することで政策形成に活用しています。

また、これらの情報を体系的に整理し、県ホームページに掲載することで県民への情報提供を行っています（平成16年4月から実施）。

【 目 的 】

- ① 組織横断的な政策形成の基礎資料として活用。
- ② 県民に対する迅速かつ均質的な対応を支援。
- ③ 県政の透明化及び県民の県政参加意識の向上を図る。

【事務の流れ】

- ① 県民が、電話、面談、インターネット、ファクス、手紙・はがき等により、県政に関する意見や要望等を、県民情報広報課に送付。
- ② 県民情報広報課が、各種広聴事業に寄せられた県民の意見を県民の声データベースに登録し、各担当課に回答を依頼。
- ③ 各担当課は、回答を県民情報広報課に送付。
- ④ 県民情報広報課は、回答を県民の声データベースに登録後、県民に回答を送り、意見と回答を職員に公開。
（意見を受け付けてから、15日以内を回答の目安としている。）
- ⑤ 県民情報広報課は、意見と回答を県ホームページで公開（前月15日から当該月15日までに④の処理が行われたものを、翌月初日に、翌々年度末まで掲載）。

○ 令和5年度 県民の声の内訳（事業別・月別）

種別 月	県 民 相 談			県 政 提 案 メ ー ル					モニター 提案	その 他	計
	行政相談	法律相談	小 計	提 案 フォーム	電 子 メ ー ル	ファクス	手 紙 等	小 計			
4月	264	27	291	66	8	5	1	80	0	4	375
5月	267	23	290	64	7	4	2	77	0	10	377
6月	272	31	303	67	10	2	1	80	0	5	388
7月	294	22	316	74	9	0	3	86	1	2	405
8月	328	23	351	63	8	0	3	74	2	4	431
9月	245	23	268	71	18	0	1	90	2	10	370
10月	235	22	257	64	16	1	1	82	1	8	348
11月	241	23	264	114	11	0	4	129	0	6	399
12月	243	24	267	70	12	0	1	83	0	5	355
1月	230	28	258	77	3	1	1	82	0	8	348
2月	226	26	252	95	12	2	3	112	0	7	371
3月	321	29	350	78	21	0	2	101	1	4	456
計	3,166	301	3,467	903	135	15	23	1,076	7	73	4,623

○ 令和5年度 アクセス件数

月	声の広場 (ホームページ)
4月	3, 3 9 0
5月	2, 2 4 3
6月	1, 9 4 1
7月	1, 9 5 7
8月	1, 9 3 8
9月	2, 3 4 4
10月	2, 5 9 5
11月	3, 6 1 2
12月	3, 3 9 7
1月	3, 4 2 8
2月	3, 7 2 0
3月	4, 0 8 4
計	34, 6 4 9

(8) 夏休み子ども企画・県庁ロビー展（平成26年度から実施）

小学生の皆さんが福岡県のことを楽しく学べる「わたしたちの福岡県展2023」を令和5年8月に開催しました。

知事室見学、伝統工芸品の製作体験、道路パトロールカーの乗車体験など、計21種類の体験企画や、パネル展示、オンラインクイズを実施しました。

期間中、県庁へ来てくれた小学生の皆さんや、オンラインクイズに回答してくれた小学生の皆さんには、オリジナルグッズをプレゼントしました。

①期間

令和5年8月1日（火）～31日（木）

②場所

福岡県庁行政棟（1階県民ホール、11階福岡よかもんひろばなど）、警察棟、知事公舎

③内容

・体験企画

県庁1階県民ホールや11階の福岡よかもんひろばなどで、小学生の自由研究に役立つワークショップなどの体験企画を実施。

【体験企画一覧】

	体験企画名
1	知事のお仕事部屋を見よう！・警察棟を見よう～通信指令室や交通管制センター～
2	脇山のヒマワリをうちわに描こう（ヒマワリのお土産付き）
3	1300年前に誕生した「西の都」大宰府の世界を、VRでみてみよう！
4	木育ワークショップ 県産端材で作る壁時計
5	三潁高校の和太鼓部の演奏会を聞いてみよう！
6	制服を着て、空（ANA）のお仕事を体験しよう！
7	身近な生きものの見分け方を学ぼう！工作体験もあるよ！
8	折り紙で飛び出す建物を作ろう
9	ミニチュアインテリア作りにチャレンジ！（ミニチュアジオラマ/ミニチュアフード）
10	マインクラフト「福岡ワールド」を探検しよう！！
11	知事がどんなところに住んでいるかを見よう！～伝統工芸品の製作体験もあるよ～
12	手回し発電機で発電してみよう！
13	ワイドFMはこらじ（箱ラジオ）を作ろう
14	6足歩行ロボ フォロを作ろう
15	世界を感じる民族衣装体験
16	世界の国旗で缶バッチづくり
17	くらしとつながる日本銀行やお金について、楽しく学ぼう！
18	もま笛絵付け体験（津屋崎人形）
19	福岡ジュニアオーケストラの演奏を実際に聞いてみよう！
20	道路を守る黄色いパトロールカーに乗ってみよう！
21	からくり蒸気機関車の仕組みを知ろう（走行実演あり）

・パネル展示

福岡県の歴史、農林水産業、文化・スポーツ、国際協力など16のテーマに分けて、パネルや実物で福岡県のすがた、県政情報を展示。

【展示内容】

① 福岡県のあゆみ	② 福岡県のすがた	③ 福岡県の市町村
④ 福岡県のエネルギー	⑤ 福岡県の交通	⑥ 福岡県の環境
⑦ 福岡県のスポーツ	⑧ 福岡県の商工業	⑨ 福岡県の農林水産業
⑩ 福岡県の観光	⑪ 福岡県の世界遺産	⑫ 福岡県の伝統工芸品
⑬ 福岡県の国際交流	⑭ 福岡県の予算	⑮ 県庁のしくみと仕事
⑯ 福岡県の施設		

・オンラインクイズ

県庁に展示しているパネルのデータを県ホームページに公開し、自宅でオンライン学習ができるようにしました。また、ふくおか電子申請サービスを利用してクイズに挑戦できるようにしました。

④参加者数

1,300人（うち、展示等来場者284人、体験企画参加者1,000人、
オンラインクイズ参加者16人）